

# ひなまつり

## 雅楽演奏会



と き：令和7年3月8日(土)11時～

ところ：芭蕉、清風歴史資料館 (TEL:0237-22-0104)

♪ 双調 音取 (そうじょう-ねとり)

♪ 酒胡子 (しゅこし)

♪ うれしいひな祭り

♪ 黄鐘調 豊栄舞

(おうしきちょう-とよさかのまい) <舞入り>

# 尾花沢雅楽で使われる楽器

## ・笙（しょう）



雅楽器の中で、**唯一和音を奏でられる楽器**です。

頭というお椀型の部分に、17本の竹管が差し込まれた構造となっています。

その外観は、鳳凰が羽を休めているように見えるため、「鳳笙」という別名を持ちます。

## ・箏（ひちりき）



**主旋律を担当することが多い楽器**です。

人の声に近い音域であることから、古来より「地や人を表現する楽器」として雅楽に取り入れられています。長さは約18cmと小さいですが、音量は非常に大きく豊かな響きで観客を魅了します。

## ・龍笛（りゅうてき）



主旋律を装飾し支える役割を担っています。広い音域と力強さを持った音色は、**古来より「龍の鳴き声」に例えられる**こともあり、**天を現す笙と地を表す箏**と合わせて演奏することで、1つの宇宙を表現したとされています。

## ・太鼓（たいこ）



中央に鎮座して大きなリズムパターンを刻み、**演奏に重厚さをそえる**大型の打楽器です。

## ・鉦鼓（しょうこ）



雅楽打楽器の中で**唯一金属製で、高めの鋭い音が印象的**です。

直径15cmほどの円形の青銅を2本のバチで打って演奏します。

## ・鞆鼓（かっこ）



雅楽の演奏には指揮者がいないかわりに、

**演奏の開始・終わりの合図・曲のリズムを決めます。**

## ・笏拍子（しゃくびょうし）



公家装束の装具“笏”を盾に2つに割ったものを**強く打ち鳴らし拍子をとります**。下方を閉じ上方を打ち合わせることで鋭い音がします。